

2015 年度環境会計データ

環境保全に関係した投資・費用を定量的に把握し評価するために、環境省の「環境会計ガイドライン 2012 年版」を参考に 2015 年度の環境会計データを集計しました。

2015 年度は、冷却水ポンプ最適化工事、事務所棟空調機入替工事などのコストが大きな割合を占めました。

(単位：百万円)

分 類		取り組み内容	投資額	費用額
事業エリア内 コスト	公害防止コスト	ボイラー定期点検 排水処理薬品 油分拡散防止施設設置工事 冷温水溝改修工事 コンプレッサの点検修理 アルカリ処理槽補修 オイルタンク塗り替えなど	112.8	126.3
	地球環境保全コスト	冷却水ポンプ最適化工事 LED 照明化 電力見える化 窓断熱材施工工事 キュービクル更新 コンプレッサ・油圧ユニットインバータ化 事務所棟空調機器入替 電気炉のメンテ フロン点検費用 AD コントローラによるエアコン運転制御など	84.2	86.5
	資源循環コスト	廃棄物定期処理など	-	51.0
上・下流コスト	グリーン購入に伴い 発生した通常の購入との 差額コスト		-	-
管理活動コスト	環境情報取得、 環境負荷監視 及び事業所内美化	EMS 認証取得 サーベランス 騒音 水質等環境測定など	-	22.1
研究開発コスト	環境保全製品の研究開発 及び製造段階における 環境負荷抑制	船用ディーゼルエンジン 排ガス規制対応研究など	-	2,303
合 計			197.0	2,588.9

環境保全対策による経済効果		売却量 (t)	売却額 (百万円)
有価物等の売却額①	鉄くず・切粉	1,502	13.6
有価物等の売却額②	木材、ダンボール、油性廃油	310	2.7